

流山市

Nagareyama City

都心から
一番近い
森のまち



流山市長 井崎 義治

流山市の概要

市制	昭和42年施行
人口	191,792人
世帯数	83,460世帯
面積	35.32平方キロメートル
市の木	つげ
市の花	つつじ
市の鳥	オオタカ
姉妹都市	福島県相馬市、長野県信濃町、石川県能登町
担当部局	総合政策部企画政策課 04-7150-6064

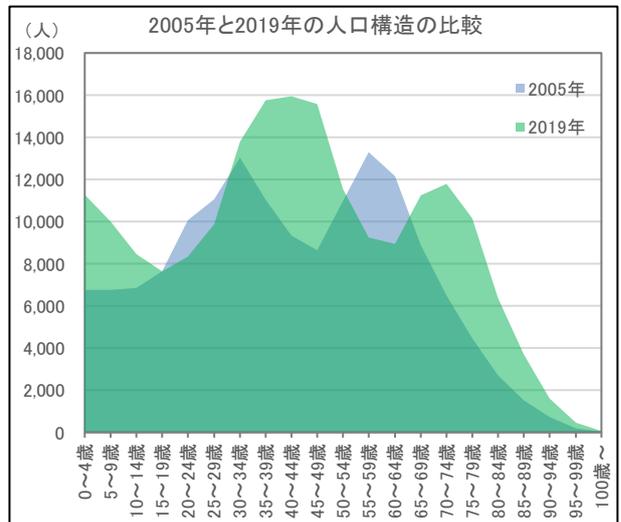
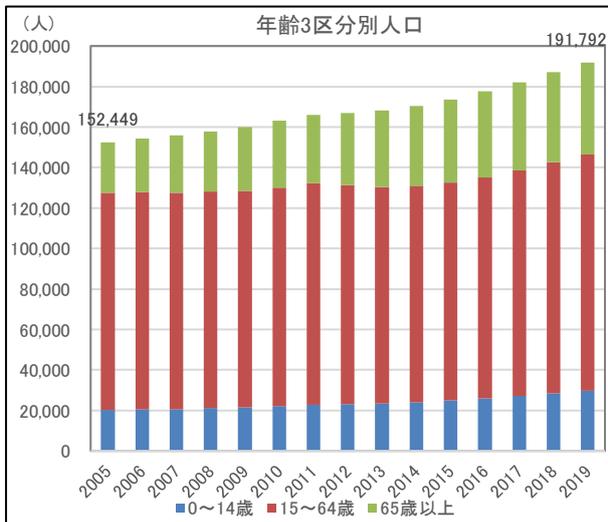


市の鳥「オオタカ」

流山市は、千葉県の北西部に位置し、東は柏市、西は江戸川を隔てて埼玉県三郷市と吉川市、南は松戸市、北は利根運河を挟み野田市と接しており、都心から25km圏に位置する、水と緑の豊かな自然が息づく住宅文化都市です。

2005年8月に、市民待望の都心直結の鉄道「つくばエクスプレス」が開業し、秋葉原と約25分で結ばれています。

また、鉄道の開業にあわせ、市内約630ヘクタールで区画整理事業が進んでおり、その進捗と合わせた首都圏広告などのマーケティング戦略により、30代40代の子育て世代を中心に、人口が大幅に増加し、2018年12月には19万人を超えました。



健康都市に向けた流山市の取組

2007年に「健康都市宣言」を宣言し、市が推進するすべての政策分野において、健康を意識した政策を推進していく、ヘルス・イン・オール・ポリシーズ「**すべての政策で健康を**」という理念のもと、健康増進を保健・医療分野だけでなく、環境・まちづくり・福祉・教育・地域社会・文化・スポーツなど、幅広い分野の参加と連携を通じて都市全体で健康都市施策を推進しています。



1. グリーンチェーン戦略

緑の価値を指標化し、各開発事業をこの指標に基づいて評価し、「緑の価値」づくりの取組を支援し、その取組を連鎖させることで、緑豊かな街全体の環境価値を創造しています。



流山グリーンチェーン戦略の7つの指標

- 指標 1 道路表面の温度上昇抑制
- 指標 2 敷地間通風の確保
- 指標 3 道路面からの放射熱侵入抑制
- 指標 4 敷地内地表面及び建物外壁の温度上昇抑制
- 指標 5 排熱とCO2排出の抑制
- 指標 6 住戸断熱性能の確保
- 指標 7 住戸内通風の確保

2. 送迎保育ステーション

市内でも子どもが増加している流山おおたかの森駅と南流山駅に子どもを預かるステーションを設け、市内の認可保育園を結ぶ、安心・安全の送迎バスを運行しています。出勤時に子どもを預け、帰宅時に駅前でお迎えができる取組です。



3. 妊娠・出産・子育てサポート

安心して妊娠・出産・子育てができるように、母子健康手帳の交付時に保健師などの専門職員により面接を実施しています。

また、母子健康手帳を補完し、予防接種のスケジュールや成長記録、子育て情報の収集などに役立つよう、電子母子手帳「子育てアプリながれやま」を導入しています。



4. スポーツフィールドの整備

市民の多様なスポーツレクリエーションニーズや健康志向に対応するため、3か所のスポーツフィールドを整備し、子どもから高齢者まで多様なスポーツに親しんでいます。



流山市について、もっと知りたい方はこちら👉

